

平成29年度
山内図書館事業報告書

有隣堂グループ

2018/05

目 次

1. 山内図書館の基本方針	2
(1) 山内図書館の概要	2
(2) 指定管理者	2
(3) 山内図書館のコンセプト	2
2. 5年間の達成目標	3
3. 平成29年度の事業報告	3
(1) 運営目標と振り返り	3
(2) 具体的な取り組み	5
ア 利用者サービス	5
イ 業務運営	9
ウ 職員育成	10
エ 財務	10
4. 決算	11

別紙1. 平成29年度山内図書館自主企画事業実施事業月別一覧

別紙2. 平成29年度山内図書館学校連携活動報告

別紙3. 平成29年度山内図書館建築・設備の保守管理実施表

1. 山内図書館の基本方針

(1) 山内図書館の概要

施設名	横浜市山内図書館
所在地	横浜市青葉区あざみ野二丁目3番地の2
構造規模	鉄筋コンクリート造3階建 (図書館部分：2階) 地区センター併設(全体4, 433㎡)
延床面積	2, 147㎡
付帯	駐車場(施設全体で12台、業務用3台、 身障者用1台)



山内図書館は、昭和52年に横浜市内で2番目の地域館として開館しました。駅から徒歩3分の場所にあり、アクセスのよい便利な図書館です。蔵書数は中央図書館に次いで市内2番目(197, 258冊 平成29年3月末)と規模の大きい図書館です。平成22年度から26年度までの第一期は有隣堂グループが指定管理者として管理運営してまいりました。平成27年度から31年度の第二期についても引き続き有隣堂グループが指定管理者として運営してまいります。

(2) 指定管理者

名称	有隣堂グループ
所在地	横浜市戸塚区品濃町881-16
代表団体	株式会社 有隣堂 代表取締役社長 松信裕
構成団体	三洋装備株式会社 代表取締役社長 菅生宣昭
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
指定管理者有隣堂グループは、「本」を専門とする株式会社有隣堂と「施設維持管理」を専門とする三洋装備株式会社で構成しています。有隣堂は、貸出返却・登録・レファレンスなどのカウンター業務を始め、資料の管理、予約業務、自主企画事業などの図書館運営全般を行っています。三洋装備は、山内地区センターとの共用部分を含む建物管理や日々の清掃業務および図書取次サービスを担当しています。	

(3) 山内図書館のコンセプト

“地域” をサービスフィールドに！

生活密着図書館「Liferary」

「横浜市民の読書活動の推進に関する条例」のもとで「地域連携」という新たな課題が示されました。平成27年度から平成31年度の5年間は、積極的に地域との連携を図ります。民間ノウハウ・民間能力を十分に発揮し、インパクトのある事業の創出や、チャレンジ感あふれる取り組みを実践し、地域に根ざしたサービスの拡充に努めます。

2. 5年間の達成目標（平成27年4月～32年3月）

指定管理の実施により達成すべき目標は以下の3つです。

- (1) 地域の読書活動を推進し、読書活動を通じた“まちづくり”“ひとづくり”を進める。
- (2) 地域の情報拠点機能を強化し、地域の要望や要請に応えられる蔵書構成に努め、暮らしに役立つ情報の収集・提供を行う。
- (3) 利用しやすい図書館づくりを促進する。

3. 平成29年度の事業報告

(1) 運営目標と振り返り

横浜市立図書館において毎年策定される「横浜市立図書館の目標」及び「年間資料収集計画」の平成29年度版に基づき、横浜市立図書館の18館のうちの1館としての水準を維持し、さらなる向上をめざして、他の地域図書館と同様にネットワーク体制を支えるサービスを展開しました。

また、青葉区役所、市民利用施設、市民ボランティアと協働で、「青葉区民読書活動推進目標」の達成に向けて読書推進活動を展開しました。地域の情報拠点として市民の課題解決や読書活動に役立つ資料の収集を積極的に行うとともに、下表の運営目標に基づき、具体的な取り組みを進めました。平成29年度は山内図書館開館から40年の節目の年度であり、周年事業に力を入れ、積極的に図書館サービスの広報を行いました。

	平成29年度運営目標	管理指標	目標値	実施状況
利用者サービス	(ア)区内の図書貸出施設や団体、ボランティア等と連携した地域の読書活動推進	・地区センターまつり等への事業協力	2回	2回
		・地区センター等を対象とした製本修理講座	1回	0回
		・地域との連携事業	15回	21回
		・学校連携事業	168回	176回
	(イ)読書活動推進のための区内読書活動拠点のネットワーク構築	・あおば読書活動推進の会開催支援→青葉区読書関係団体交流会	1回	1回
		・区内施設におけるおはなし会やビブリオバトル開催支援（施設とボランティアのコーディネート準備）	2回	4回
	・「読書のイベントカレンダー」の作成継続	12回	12回	

	平成29年度運営目標	管理指標	目標値	実施状況
利用者サービス	(ウ) 開館40周年記念事業	<ul style="list-style-type: none"> ・私の1冊×40人展 ・青葉区の今昔写真展示 ・青葉区ゆかりの文化人講演 →神奈川県ゆかりの文化人講演 ・図鑑のビブリオバトル ・本棚編集×ビブリオバトル ・やまちゃんおたん生会 (特別おはなし会、くすだま) ・読書ノート (含やまちゃんシール台帳) ・あざみ野ブックカフェ拡大版 ・有隣堂出版部と連携した歴史講座 ・山内図書館館内ツアー 	開催 開催 開催 開催 開催 開催 作成配布 追加事業 追加事業 追加事業	9～11月 6～7月 2月 7月 12月 4月 500部 開催5月 開催5月 開催10月
	(エ) 座席のリニューアル	新聞雑誌コーナーのソファ入れ替えおよび座席数増加	席数増加	8席
	(オ) ティーンズ向けサービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・区内高校生と協働によるティーンズコーナーづくり ・ティーンズ向けホームページの充実 	展示および入替 1回 更新 12回	展示および入替 3回 更新 29回
	(カ) 市民の必要とする情報収集と課題解決支援	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決支援自主企画事業 ・利用者向け新聞データベース利用講座 ・子育て支援コーナー「一緒にすくすく」の設置 	10回 1回 追加項目	10回 1回 10月設置
	(キ) 障がい者支援サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読CDの購入 ・多目的トイレのドア交換 	10組 追加項目	10組 3月実施
	(ク) 幅広い情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・記者発表に加え新聞各社への情報提供 ・SNSを利用した情報拡散 ・地域の駅、商業施設等の広報スペースの活用 ・広域相互利用対象館への情報提供 	24回 FACEBOOK 随時 ツイッター 随時 実施 実施	24回 FACEBOOK 随時 ツイッター 随時 66回 6回 市立図書館で実施

	平成29年度運営目標	管理指標	目標値	実施状況
イ 業務運営	(ア) コンプライアンスの徹底と利用者満足度向上への取り組み	・コンプライアンス研修 ・コンプライアンス内部監査 ・人権研修	1回 1回 1回	1回 1回 1回
	(イ) 危機管理、安全衛生管理の徹底と、快適な図書館づくり	・事件・事故を想定した危機対応研修 ・地区センターとの合同防災訓練 ・駐車場の管理 (駐車票の運用開始)	1回 1回 追加項目	1回 1回 9月実施
	(ウ) 個人情報保護の考え方のスタッフ全員への周知徹底と、個人情報の適正管理	・個人情報保護教育 ・個人情報内部監査	2回 1回	2回 1回
ウ 職員育成	(ア) スタッフへの能力向上、意欲の維持向上のための教育・研修の実施	・商用データベース研修 ・接遇研修 ・アルバイト向け修理講座	1回 1回 1回	1回 1回 1回
エ 財務	(ア) 予算内の経費執行と、効率的な予算管理	山内堂の売り上げ増	3~5%増 (目標額 183,000円)	42%増 (決算額 247,253円)

(2) 具体的な取り組み

ア 利用者サービス

(ア) 地域の読書活動推進

- ・青葉区役所、市民利用施設、市民ボランティアと協働で「青葉区民読書活動推進目標」の達成に向けて読書推進活動を展開しました。青葉区役所との共催による大型講演会の開催、市民利用施設の情報を集約して作成する「読書のイベントカレンダー」の更新、市民利用施設主催の事業への協力等、地域と協力することにより、図書館の枠を越えたさまざまな事業を展開することができました。
- ・青葉区役所と「読書活動推進事務局会議」を12回開催し、青葉区における読書活動推進について話し合い、各市民利用施設と協力して読書活動を行いました。
- ・学校連携担当を3名配置し、学校図書館への支援を積極的に行いました。学校司書からの相談を受け、学校図書館訪問も行っています。小学生は、図書館見学・まちたんけんの受け入れをしています(30回)。中学生の職業体験は7校、高校生のインターシップは3校から受け入れました。また、学校の授業で作成した読書関連の作品(絵本やポスター)をお借りして図書館で展示しました。
- ・学校司書、ボランティア向けの講座を10回開催し、延べ174人が参加しました。
- ・平成29年度は、学校へのビブリオバトルの普及活動を積極的にすすめました。青葉区小学校図書館教育研究会へ講師を派遣し、小学校教員向けのビブリオバトル講座を開催しました。緑区小学校図書館教育研究会からも要請を受け、講師を派遣しました。

(イ) 読書活動拠点のネットワークを構築

- ・平成29年度は、青葉区区役所と共催による読書関係団体交流会を開催しました。併せて各読書関係団体の活動を紹介するパネル展を開きました。読書関係団体交流会は2部構成とし、第1部は講演会、第2部を交流会としました。市民利用施設職員、学校司書、図書ボランティア等、さまざまな母体で活躍する人が集まり交流する場を設けることができました。
- ・青葉区役所や区内の市民利用施設におけるおはなし会の事業に協力しました。山内図書館の職員を派遣するとともに、おはなしボランティアとおはなし会のコーディネイトを行いました。

① フラワースタンプラリー“草原のゲルに集まれ”（5月）

「フラワーネックレス青葉2017」として開催された青葉区事業への協力。
モンゴルのゲルの展示の近くで馬頭琴演奏を背景にモンゴルに関連した絵本の読み聞かせを行いました。

② 区役所文庫サロンおはなし会（8月）

区役所に平成29年度オープンした区民文庫サロンの周知を図るためにおはなし会を行いました。

③ 次世代郊外まちづくり・ファミリーソースプロジェクト(12月)

同プロジェクトは青葉区役所、東急電鉄共催事業。区役所をとおして協力要請があり、職員が、たまプラーザにある同プロジェクトの活動拠点でおはなし会を行いました。

(ウ) 開館40周年記念事業

- ・開館40周年記念事業を展開することにより、山内図書館の事業についてたくさんの方に知ってもらえるよう努めました。

① やまちゃんおたん生会(4月)

山内図書館のマスコットキャラクター「やまちゃん」の誕生日(山内図書館の開館記念日)は4月12日ですが、たくさんの方に参加してもらうため、4月16日の日曜日に開催しました。シールや切り絵の詰まった手作りの“くすだま”を用意し、中身を子どもたちが拾えるようにしました。併せて春の特別おはなし会を開催、多くの人にお話を楽しんでもらうことができました。福袋(年齢別に選んだ3冊と読書ノート等のおみやげ3点)を用意して貸出をしました。

② 読書ノートの作成(4月)

500部を用意しました。読書の記録ページのほかに、毎月絵柄を替えて配布しているやまちゃんシールの台帳ページも入れ込みました。子ども向けの読書関連事業の際に配布しました。

③ あざみ野ブックカフェ拡大版(5月)

「あざみ野ブックカフェ」は、ゆったりとおいしい紅茶を飲みながら、ゲストのお話を聞くという企画です。平成29年度は奇数月第2木曜日の夜に開催しました。40周年の記念事業として拡大版「わたしたちの40年」を企画しました。作家 米原万里さんの妹であり井上ひさし夫人の井上ユリ氏と岩波書店の小島潔氏によるトークショーを開催しました。

- ④ 有隣堂出版部と連携した歴史講座:大山信仰の諸相と大山道(5月)
平成29年4月に有隣堂出版部から出版された『大山詣り』の著者川島敏郎氏を講師に招きました。大山道に関する古文書「大山不動靈験記」の内容分析、登場人物についてお話いただきました。
- ⑤ 【展示】この街の記憶(6~7月)
山内図書館のホームページコンテンツ「青葉区風景写真データベース」の収載写真を中心に、区内の古い写真と現在の風景写真を比較した展示を行いました。
- ⑥ 探検!ふしぎの世界!おもしろ図鑑ビブリオバトル(7月)
第1部は、出版社5社から図鑑の作り手に参加してもらい、ビブリオバトルを開催しました。第2部では図鑑の作り手の真摯な思いや、図鑑作りの裏側の話など、普段知ることのできない貴重な話を聞くことができ、利用者の知的好奇心を満たす機会を提供することができました。
- ⑦ 私の1冊×40人展(9~11月)
山内図書館のスタッフ、ボランティアをはじめ青葉区長、市営地下鉄あざみ野駅長など幅広い人に協力を仰ぎ、おすすめ本を紹介しました。胸に好きな本を掲げてもらい撮影した40人の写真(40周年にかけて)の写真を展示しました。40人ずつ2回、合計80人の展示を行いました。紹介されている本を展示したところ、すぐ貸出されていました。
- ⑧ 山内図書館館内ツアー(10月)
施設の概要や歴史について紹介した後、館内をくまなく案内、最後は書庫を案内し、実際に借りたい本を探しました。アンケート満足度も高く、参加者みなさんに喜んでいただけました。
- ⑨ 本棚編集×ビブリオバトル(12月)
ビブリオバトルと本棚編集の2本だての企画を実施しました。1部は、「あたたまる」をテーマにビブリオバトルを行い、2部は、本を書架から抜き出し、編集工学の考えを用いて再構成する本棚編集のワークショップを行いました。
- ⑩ 神奈川県ゆかりの文化人講演 岸本葉子:ひとりを楽しむ人になる(2月)
読書や句作の楽しみについて触れながら、自分のために使える時間をいかに充実したものとするかについて講演いただきました。著名なエッセイストの講演会開催を広く広報することにより、非来館者の利用を促すきっかけづくりとしました。

(エ) 快適な読書空間づくり

- ・新聞雑誌コーナーの刷新を図りました。旧来のソファを壁側に寄せ、新しく購入した明るい色の椅子を配置しました。椅子の数が8席増加しています。

(オ) ティーンズ向けサービスの充実

- ・区内高校生とティーンズコーナーを拡充しました。本の紹介などを含んだ壁面装飾を高校生に担当してもらい、定期的に入替をしてもらいました。高校生らしい感性にあふれたコーナーとなりました。
- ・ホームページの「TEENsのページ」を充実させました。おすすめ本のコーナーは、区内高校生が動画で本を紹介するほか、職員が毎月交替で中高生におすすめの本を紹介しています。

(カ) 課題解決の支援

- ・新聞社の方を講師に招いて新聞データベースの使い方講座を利用者対象に開催しました。
- ・子ども向けには、出版社と連携して、百科事典およびインターネット百科事典を使った調べ方講座を夏休み中に開催しました。夏休み前には、編集者等出版社の方に参加してもらい、図鑑ビブリオバトルを開催しました。図鑑の作り手の話を聞くことにより、図鑑へ興味をもってもらい、夏休みの調べ学習へのヒントとしました。
- ・子育て支援コーナーを児童コーナーの一角に設置しました。一般のコーナーに移動することなく、子育てに関連した本を手にとることができるようになりました。お子さん連れの利用者に好評です。

(キ) 障がい者支援サービス

- ・朗読CDを10タイトル購入し、障がい者を対象として貸出サービスを開始しました。
- ・多目的トイレのドアを修理し、軽い力で開閉できるように改良しました。

(ク) 幅広い情報発信

- ・ホームページ、ブログ、メールマガジンのほか、facebook・ツイッターなどソーシャルネットワークサービス(SNS)を用いて広報の拡充を図りました。
- ・地域のミニコミ誌への情報提供を定期的に行いました。
- ・地域のコミュニティFMに出演して、山内図書館の事業やサービスについて広報しました。
- ・図書取次サービスのチラシを区役所から転入者に配布してもらい、新しく住み始めた人に広く取次サービスを知ってもらうよう努めました。

(ケ) その他:書店ノウハウの活用

- ・有隣堂本部と協力して、書店ノウハウを活用した読書活動を推進しました。
 - ① 映画MARCH&トークショー 市内のスポーツ関連団体と有隣堂本部を通して連携し、地域や被災地の情報を発信。映画上映に支払った費用は被災地支援に使われる仕組みとなっています。
 - ② 講座:大山信仰の諸相と大山道 講師は2017年4月に有隣堂出版部より『大山詣り』を出版した川島敏郎氏。
 - ③ 図鑑ビブリオバトルを開催しました。編集者を中心とする出版社の方に参加してもらいました。
 - ④ ビブリオバトル×本棚編集 有隣堂のビブリオバトル推進事業の一環として開催しました。

イ 業務運営

(ア) コンプライアンスの徹底

- ・職員・アルバイト全スタッフが、有隣堂のエシックスカードを常時身に着け、企業行動指針を復唱しました。また、コンプライアンス内部監査の実施により、法令遵守と倫理の徹底を図りました。
- ・ホームページで、「事業計画書」「事業報告書」「利用者フォーラム議事録」「図書館利用者満足度調査報告書」「セルフモニタリング」「横浜市山内図書館指定管理者運営評価報告書」「山内図書館の目標」といった山内図書館の運営情報を公開しました。

(イ) 危機管理、安全衛生管理の徹底

- ・安全目安箱を設置し、設備・備品等の不具合や、働く上での課題をスタッフから無記名で投書してもらうようにしました。
- ・施設管理のスタッフが図書館内を1日3回、図書館職員が1日5～7回巡回して防犯および安全管理に努めました。
- ・職員とアルバイトスタッフ(リーダー、サブリーダー)で月1回話し合いをもち、安全衛生を含めた課題を話し合い、解決につなげました。
- ・併設の山内地区センターと合同でAED研修を行いました。

(ウ) 個人情報の適正管理

横浜市立図書館個人情報保護に関する方針及び有隣堂個人情報保護方針に基づき個人情報の収集・利用・管理について、適切な維持管理を行うよう努めました。平成29年度は個人情報の流出事故はありませんでした。

次に挙げる個人情報保護に関する教育、監査、点検を実施しました。

- ・テスト(個人情報保護全社教育確認シート記入)の実施 年2回
- ・有隣堂プライバシーマネジメントシステム監査 年1回
- ・個人情報棚卸(リスクチェックとプロセス分析およびリスク対策) 年2回

(エ) その他

- ・有隣堂本部と館長・副館長による職員の評価とヒアリングを行い、問題の解決を図り、モチベーションの向上につなげました。
- ・職員会議を毎週火曜日に1時間開催し、各職員間で情報の共有化を図るとともに、課題については解決策を討議しました。(平成29年度開催数49回)
- ・建築物・建築設備ともに平成29年度山内図書館建築・設備の保守管理表に基づき点検を実施しました(別紙3)。積極的な保守管理を行い、異常が発生する前の予防保全を行いました。
- ・施設管理者点検の点検結果に基づき、優先順位をつけ、計画的な修繕を実施しました。

ウ 職員育成

(ア) スタッフへの教育・研修

- ・職員が中央図書館、県立図書館、神奈川県図書館協会主催の研修に参加し、それぞれの専門性を向上させました。(20回)
- ・職員およびアルバイトスタッフ全員を対象とした内部研修を実施しました。(6回)
 - ① 接遇 ② コンプライアンス ③ 防災 ④ 個人情報保護 ⑤ 人権 ⑥ 危機管理
- ・アルバイトスタッフの希望者を対象に、修理のステップアップ講座を開催しました。
- ・研修に参加した後には、必ず資料を添付した報告書を作成し、これを回覧することにより、職員全員への情報共有を図りました。研修によっては、職員会議において受講者が研修内容を職員に伝えました。

エ 財務

(ア) 効率的な管理

- ・予算内に経費を抑え、効率的に管理しました。
- ・開館40周年事業の展開により、例年に比べて規模の大きな自主企画事業を実施する中で、書店ノウハウの活用や区との連携で経費を抑えることができました。

(イ) その他

- ・山内堂は、自主企画事業と連動した書籍の販売を積極的に行ったことで、目標である183,000円を大きく上回る247,353円の売り上げにつながりました。

4. 決算

平成29年度 「横浜市山内図書館」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	176,250,100		176,250,100	176,250,100	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収	183,000		183,000	247,353	△ 64,353	
自主事業収入			0	700	△ 700	
雑入	500,000	0	500,000	496,578	3,422	
自動販売機手数料等	500,000		500,000	496,578	3,422	
その他()			0		0	
収入合計	176,933,100	0	176,933,100	176,994,031	△ 60,931	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	80,260,000	0	80,260,000	80,902,539	△ 642,539	
給与・賃金	68,200,000		68,200,000	68,675,059	△ 475,059	
社会保険料	7,300,000		7,300,000	7,727,885	△ 427,885	
通勤手当	4,500,000		4,500,000	4,239,595	260,405	
健康診断費	260,000		260,000	260,000	0	
事務費	4,052,100	0	4,052,100	4,054,121	△ 2,021	
旅費	200,000		200,000	157,452	42,548	
消耗品費	1,370,100		1,370,100	1,479,073	△ 108,973	
通信費	600,000		600,000	522,967	77,033	
使用料及び賃借料	12,000		12,000	10,176	1,824	
備品購入費	200,000		200,000	79,282	120,718	
雑誌・新聞購入費	1,500,000		1,500,000	1,668,672	△ 168,672	
施設賠償責任保険	120,000		120,000	117,960	2,040	
職員等研修費	50,000		50,000	18,539	31,461	
事業費	11,506,800	0	11,506,800	11,221,528	285,272	
自主事業費	4,800,000		4,800,000	4,514,728	285,272	
自主事業費(図書取次サービス)	6,706,800		6,706,800	6,706,800	0	
管理費	54,574,200	0	54,574,200	51,285,445	3,288,755	
光熱水費	22,143,000	0	22,143,000	18,951,774	3,191,226	
電気料金	12,000,000		12,000,000	11,617,254	382,746	
ガス料金	5,000,000		5,000,000	3,215,822	1,784,178	
水道料金	5,143,000		5,143,000	4,118,698	1,024,302	
清掃費	10,076,400		10,076,400	10,076,400	0	
修繕費	1,500,000		1,500,000	1,471,723	28,277	
機械警備費	864,000		864,000	863,880	120	
設備保全費	18,490,800	0	18,490,800	18,490,800	0	
空調衛生設備保守	2,289,600		2,289,600	2,289,600	0	
消防設備保守	280,800		280,800	280,800	0	
電気設備保守	2,067,200		2,067,200	2,067,200	0	
害虫駆除清掃保守	124,200		124,200	124,200	0	
建築設備保全費	12,757,000		12,757,000	12,757,000	0	
その他保全費	972,000		972,000	972,000	0	
共益費	1,500,000		1,500,000	1,430,868	69,132	
公租公課	6,540,000	0	6,540,000	6,934,532	△ 394,532	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	20,000,000	0	20,000,000	22,000,000	△ 2,000,000	
支出合計	176,933,100	0	176,933,100	176,398,165	534,935	
差引	0	0	0	595,866	△ 595,866	

平成29年度山内図書館自主企画事業実施事業月別一覧

別紙1

月	事業名	参加人数	連携先
4月	【企画展示】新学期、よんでみようこんな本！（4～5月）	-	
	【開館40周年】やまちゃんのおたんじょうびかい(春の特別おはなし会)	大人32人 子ども55人	
5月	【企画展示】横浜FCと愉しむサッカーライフ（5～6月）	-	株式会社横浜フリースポーツクラブ、株式会社有隣堂
	【事業協力】フラワースタンプラリー“草原のゲルに集まれ”	大人30人 子ども46人	青葉区役所
	【開館40周年記念拡大版】あざみ野ブックカフェ	大人65人	
	映画MARCH上映会&トークショー	大人23人 子ども2人	株式会社有隣堂
	【講演会】大山信仰の諸相と大山道	大人45人	株式会社有隣堂
6月	【企画展示】この街の記憶～青葉区の今昔（6～7月）	-	
	ふるさと青葉の紙芝居①	大人19人 子ども17人	協力:あおば紙芝居一座
	空とぶじゅうたん 大人のためのおはなし会①	大人35人	協力:虹の部屋
7月	【企画展示】夏休み、よんでみようこんな本！（7～8月）	-	
	探検！ふしぎの世界！おもしろ図鑑ビブリオバトル	大人20人 子ども15人	株式会社有隣堂、各図鑑出版社
8月	やまうちとしょかん 夏のおはなし祭り 2017	大人460人 子ども413人	協力:地域で活動するおはなしボランティア
	小学生夏休み一日図書館員	子ども46人	
	小学生のための調べ方講座	子ども7人	
	中学生ボランティア一日体験	子ども12人	
9月	【企画展示】認知症予防パネル展	-	共催:青葉区保健福祉センター
	【企画展示】わたしの1冊（9月～11月）	-	
	【企画展示】文豪ストレイドッグスコラボ企画展示 文豪を知ろう！	-	
10月	郷土史家とみる牛込の獅子舞	大人7人	協力:牛込獅子保存会
	山内図書館館内ツアー	大人7人	
	空とぶじゅうたん 大人のためのおはなし会②	大人20人	協力:虹の部屋
11月	【企画展示】介護予防パネル展	-	協力:青葉区役所
	はまっ子読書の日 秋の特別おはなし会	大人10人 子ども12人	協力:山内地区センター
	本の病院 ～大切な本をよみがえらせよう～	大人10人	共催:リペア一期の会
	【事業協力】青葉おはなしフェスティバル 2017	大人474人 子ども382人	青葉おはなしフェスティバル実行委員会
	【事業協力】区民交流センターまつり 図書館ブース出展	大人7人 子ども80人	区民交流センター
12月	【企画展示】読書週間ポスターでたどる40年（12月～1月）	-	協力:読書推進運動協議会
	【事業協力】たまプラーザ出張おはなし会	大人15人 子ども10人	
	ビブリオバトル&本棚編集ワークショップ	大人12人	株式会社有隣堂
1日	【企画展示】リペア一期の会 活動展示（1月～2月）	-	

平成29年度山内図書館自主企画事業実施事業月別一覧

別紙1

月	事業名	参加人数	連携先
1月	ふるさと青葉の紙芝居②&青葉区いろはカルタ大会	大人11人 子ども16人	協力:あおば紙芝居一座、まっぴい青葉の街
2月	【企画展示】青葉区内小中学校活動展示	-	
	行政書士会・相続・遺言	大人17人	神奈川県行政書士会
	岸本葉子講演会	大人161人	共催:青葉区役所
	空とぶじゅうたん 大人のためのおはなし会③	大人41人	協力:虹の部屋
3月	【企画展示】中途障害者向け展示	-	共催:青葉区保健福祉センター
	大人のための調べ方講座・中級編「聞蔵Ⅱ」	大人6人	協力:朝日新聞社

定例おはなし会（定例おはなし会、親子おはなし会、福祉保健センター連携事業等）

事業名・団体名	参加人数	日時
空とぶじゅうたん絵本と語りおはなし会 (対象:3歳以上 1人でおはなしを聞ける子)	大人191人 子ども273人	毎月:第2・4水曜日 15:30~16:00
空とぶじゅうたん絵本と語り親子おはなし会 (対象:1歳以上の子どもと保護者)	大人426人 子ども495人	毎月:第2・4金曜日 ①11:00~11:20 ②11:30~11:50

その他の定例的な事業

事業名	参加人数	日時
子どもを育てるあそびとおはなし!“おはなしごっこ012” ※共催:NPO語り手たちの会“おはなしごっこ012”チームよこはま (対象:0.1.2歳児と保護者)	大人128人 子ども132人	毎月:第4木曜日 10:30~11:45
あざみ野ブックカフェ	大人180人	奇数月:第2木曜夜

平成29年度山内図書館学校連携活動報告

＜平成29年度の特徴的活動＞

- ・学校図書館担当教諭、学校司書支援
学校図書館環境整備に関する相談を受け、希望のあった学校には訪問し、学校図書館のレイアウトや配架、分類、除籍などの相談に応じました。
- ・教職員向け講座開催と講師派遣
青葉区学校司書研修会にて、本の修理の基本講座を行いました。青葉区小学校図書館教育研究会の研修で「ビブリオバトルのワークショップ」の講師を務めました。
- ・山内図書館の修理ボランティア「リペーパー期(いちご)の会」との連携
修理ボランティアの活動日(月2回)に、学校図書館司書や修理ボランティアの方々からの相談を受け付けました。図書館主催の講座に参加できなかったボランティアの方にも一年を通して支援できるサービスを提供しています。
- ・横浜市子ども読書コーディネーターとの連携・協働
山内図書館における講座において、読書コーディネーターにサポートスタッフとして参加していただき、スキルを共有し、コーディネーターの活動を支援するとともに、学校へのPRに協力しました。
- ・区内小中学校の学校図書館活動展示とボランティア交流会の開催
山内図書館の展示コーナーにおいて、区内小中学校の学校図書館活動に関連した児童・生徒の作品を展示、「図書ボランティアフェスタ」において、図書館の学校支援・講座の広報、ボランティア交流会を行いました。

	事業名	主な内容	学年	学校数	件数	人数 (冊数)
児童・生徒向けサービス	図書館見学	分類説明、館内見学、自由閲覧、貸出、等	小学2、3年生	4	9	318
		バリアフリーの単元の授業での見学	小学4年生	1	2	113
		特別支援級生徒による図書館利用体験、自由読書	小・中学校	2	2	38
		県立養護学校小・中学部児童・生徒の図書館利用体験	小・中1～3年	1	3	39
	図書館インタビュー	図書館の仕事、本の並べ方、工夫していること、働くための資格、働いている人の思い、等	小・中・高生	9	11	40
	まちたんけん	利用案内、質問への回答	小2、3年生	2	3	148
	職業体験 インターンシップ	中学生、高校生:オリエンテーション、予約在庫確保、返却カウンター、書架整理、修理実習、展示本準備、本の紹介ポップ作り、図書館イベントのお手伝いなど	中学2年生	7	9	32
			高校生	3	3	16
	職業インタビュー・ 職業研修	職業講話(訪問):公共図書館の職業紹介とビブリオバトル/職業インタビュー(来館)	中学1年生	1	1	25
	児童・生徒作品展示 場所:山内図書館展 示コーナー	国語の授業で作成:「百人一首」ポスター、家庭科で作成:幼児向け手作り絵本/図書委員会活動紹介/図書委員会だより 図書委員会企画:「読書選挙」用作品/「クラスお薦め本」の紹介ポスター	中学校	5		
小学校			1			
学校図書館環境 整備相談	書架のレイアウト・配架見直し・配架状況の改善点について	小学校	2	3	13	

	事業名	主な内容	学年	学校数	件数	人数 (冊数)
教職員向け	定期研修 (講習を含む)	の相談など	中学校	1	1	1
	教職員向け研修	区学校司書研修会(修理基礎講座)、相談	小・中学校	43	1	40
		ビブリオバトルワークショップ(講師派遣)	区小学校	31	1	26
	連携相談	山内図書館修理ボランティアへの連携相談など	小・中学校	7	9	9
	レファレンス	教職員、学校司書からの教職員向け貸出の本の選定についての相談	小学校	21	81	87
			中学校	7	20	20
	その他	校長会での事業説明・広報	小・中学校	43	2	43
		図書館部会総会に出席。山内図書館の学校連携事業の説明・中学校向けプログラムの案内など	中学校	12	1	15
	教職員向け貸出 通常/セット	国語授業の平行読書や調べ学習のための本 ＜主なテーマ＞すがたを変える食べ物、科学読み物・昔話(日本と外国)、伝記、海のいきもの、世界の国々、カイト、修学旅行、読み聞かせ絵本マークと記号、新美南吉の本、鳥や動物の図鑑、、バリアフリー手話点字、戦争と平和、レオ・レオーニの本、棕鳩十の本など	小学校	23	145	2659 (冊)
			中学校	6	25	649 (冊)
テーマ別セットの本を貸出		小学校	10	19	700 (冊)	
		中学校	0	0	0 (冊)	
保護者・ボランティア向け	学校図書館 環境整備講座	「本の整理と修理の基本講座」開催	小・中学校	7	2	40
	読み聞かせ講座	「小学校での読み聞かせ講座初級編・全3回」開催	小・中学校	12	3	53
		「読み聞かせステップアップ講座」2回開催		23	1	33
	図書修理講座	訪問修理講座	小学校	1	1	14
		「修理ステップアップ講座－修理実践講座」3回開催	小・中学校	10	3	34
その他 活動相談・連携事業	・山内図書館修理ボランティアによる修理相談受付 ・あおば学校支援ネットワーク主催「図書ボランティアフェスタ」にて、図書館の学校支援、講座、ボランティア交流会、作品展示 広報	小・中学校		5	5	

※人数は延べ数。

平成29年度山内図書館 建築・設備保守管理実施表

項目	業務	法令	内容	再委託会社	年回数	実施月	平成29年												平成30年		
							4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
電気・ 機械 設備	電気年次点検	○	全館停電作業	NTT中央	1	3月												●19			
	電気設備点検	○	電気工作物点検	NTT中央	12	毎月	●20	●15	●19	●18	●21	●19	●10	●20	●18	●9	●13	●19			
	非常用発電機保守点検	○	各機能点検	第一テクノ	2	6・12月			●19						●18						
	蓄電池設備点検	○	各機能点検	ミヤケ電池	2	8・2月					●29							●9			
	熱源機器保守点検（発生機他）		各機能点検	パナソニック	4	4.8.11.2月	●冷房切替 24.25				●冷中5			●暖房切替 13.14				●暖中8			
	空調設備保守点検		各機能点検	相模設備	2	5・11月		●15.16						●20.21							
	放送設備点検（一般放送）		各機能点検	三洋装備	2	6・12月			●19						●18						
	ガス監視装置点検（消防設備内）	○	各機能点検	ハマ防災	2	6・12月			●19						●18						
	電話交換機点検		各機能点検	三洋装備	12	毎月	●12	●11	●12	●12	●12	●12	●12	●12	●12	●12	●18	●23	●30		
	冷却塔他管理	○	各機能点検	○：市田化学 □：三洋装備 △：パナソニック	8	4～11月	●C・S 27 ■wx27 ▲洗浄24.25	■wx15	●S27 ■wx19	■wx18	●S7 ■wx21	■wx19	■wx10	●C16					S：薬補、C：薬品洗浄 wx：冷却水交換 △：洗浄		
建築設備維持管理（内外部）		建築設備等点検	三洋装備	12	毎月	●8	●4	●8	●8	●8	●8	●8	●10	●9	●9	●15	●15				
衛生 管理	ばい煙測定業務	○	排ガス測定	富士産業	2	9・2月							●21			●13					
	植栽剪定・草刈・消毒		除草工	植茂園	2	6・8月			●剪定19		●剪定21										
	受水槽・高架水槽清掃	○	タンク内洗浄	(有)エムワイ	1	9月							●12								
	飲料水水質検査	○	水質検査 28項目	総合環境	1	9月							●19								
	冷waters水質検査	○	水質検査 11項目	総合環境	2	9.3月							●19					●19			
	冷水器定期清掃 1.2.3.階	△	各機能点検	三洋装備	6	隔月	●17		●19		●21		●図10 ●地16		●18		●図13 ●地19				
	レジオネラ	冷却塔	○	レジオネラ検査	市田化学	3	4.8.11月	●w27			●w7			●w16					w：採水		
		加温機 PAC3				2	12.1月								●w11	●w29					
	空気環境測定	○	定期点検	三洋装備	6	隔月	●13		●20		●10		●11		●11		●8				
	害虫駆除	○	定期点検	シー・アイ・シー	12	毎月	●27	●25	●22	●27	●24	●28	●26	●23	●18	●25	●22	●22			
	排水槽清掃（グリストラップ）	○	槽内洗浄	ワイズサービス	1	3月												●22			
	湧水槽清掃（雑排槽）	○	槽内洗浄	ワイズサービス	2	9・3月							●19					●22			
	蓄熱槽清掃		槽内洗浄	エムワイ	1	10月							●28								
建築物衛生管理（水回り）	○	衛生器具等点検	三洋装備	12	毎月	●5	●9	●5	●5	●1	●5	●12	●9	●5	●5	●3	●3				
消防設備点検	○	各機能点検	ハマ防災	2	6・12月			●19						●18				次回 消防30年1月提出			
昇降機点検	○	各機能点検	日本エレベーター	12	毎月	●17	●15	●20	●18	●18	●19	●16	●20	●18	●15	●19	●19				
自動ドア点検		各機能点検	神奈川ナフコ	4	5.8.11.2月		●15			●21			●20		●19						
建築物点検	○	建築物定期点検	三洋装備	3年に1回														次回H30年度実施			
建築設備点検（本社担当）	○	建築設備等の点検	三洋装備	1	11月								●20								
清掃等	定期清掃（地区センター）		清掃・床洗浄	サポート	12	毎月	A●17	B●15	A●19	B●18	A●21	B●19	A●16	B●20	A●18	B●15	A●19	B●19	A：サポートのみ B：サポート/アーク		
	定期清掃（図書館）		ワックス	アーク	6	隔月		B●15		B●18		B●19		B●20		B●9		B●19			
	窓ガラス清掃		全館ガラス清掃	光陽興業	2	9・3月						●19						●19			
	照明器具清掃		清掃	サポート	1	11・12月								●地20	●図18						
	ブラインド清掃		清掃	サポート	1	10・12月							●図10		●地18						
	日常清掃		清掃	三洋装備	毎日	毎日	●1～30	●1～31	●1～30	●1～31	●1～31	●1～30	●1～31	●1～30	●1～28	●4～31	●1～28	●1～31			
その他	機械警備		建物セキュリティ	京浜警備	1	2月											●6				
	図書返却ポスト		各機能点検	伊藤伊	1	12月								●19							

○：法令適用

●・■・▲：済

△：横浜市健康福祉局の指導

図：図書館、地：地区センター